

入院のご案内





この入院案内には、手続きや入院生活に必要なことを記しています。
ぜひお読みくださいますようお願いいたします。

受診される皆さんの権利と責務について

受診される皆さんの権利

1. 適切な医療を公平に受ける権利

適切な医療水準に基づいた安全かつ効果的な医療を公平に受ける権利があります。

2. 人権が尊重される権利

政治的、社会的、経済的地位や人種、国籍、信条、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず、人権が尊重される権利があります。

3. プライバシーが保護される権利

診療の過程で得られた個人情報の秘密保持や、院内におけるプライバシーが守られる権利があります。

4. 説明と選択・同意によって医療を受ける権利

ご自身に対する治療や検査などの内容と効果、予想される危険性、他の方法の選択と可能性、今後の見通しなどについて、分かりやすく説明がなされ、それに基づくご自身の選択・同意によって、医療を受ける権利があります。

ご本人の意思が確認しがたいと判断される場合には、ご家族や代理の方に説明し、選択・同意をさせていただくことがあります。

5. 診療情報の開示を求める権利

ご自身が受けた診療に関わる記録について、開示請求する権利があります。
(開示できる情報は、ご自身のもの・当院のものに限ります。)

受診される皆さんの責務とお願い

1. 正確な情報提供を行う責務

効果的な治療や検査を受けるための自らの過去の病歴や服薬状況、アレルギー、他の健康問題等について、もれなく正確に医療従事者にお伝えください。

2. 治療を理解する責務

治療や検査などの診療方針について、医療従事者から説明があった場合には、十分に理解するよう努力し、医療に関して不明な点や不安がある場合には、積極的に解消するよう努めてください。

3. 診療協力の責務

医療には、医学、社会、経済、倫理等の様々な要因により限界があることや、ご希望にすべてお応えできないこともあることを認識してください。

治療上必要なルールはお守りください。すべての受診される皆さんが適切な医療を受けるように、他の受診される皆さんのご迷惑にならないようご配慮ください。

適切な医療の提供を妨害する行為、院内の風紀を乱すような行為（暴力・暴言・セクシャルハラスメント、執拗なクレーム等）を行った場合には、診療を中断する場合があります。

病状、病態にかかわらず、故意、または過失などにより、病院の設備、物品などを破壊された場合には、弁償していただくことがあります。

4. 医療費支払の責務

受けた医療等に関する医療費は、できるだけ速やかにお支払ください。

5. 実習協力のお願い

当院では、医療従事者の育成、地域医療・福祉の向上のため、教育・研修施設として学生等の教育実習を行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

入院について

- 入院の際は、ご家族の方（ご両親・配偶者・きょうだい・子など）等、病状を把握している方が必ず付き添ってください。
- ご希望により個室を利用することができます(有料)。利用状況によりご希望に添えないこともありますので、ご了承ください。
- ご希望される方には、療養の給付と直接関係のないサービスを提供しております。保険給付外サービスのため、全額自己負担となります。サービスの内容、金額については、お問い合わせください。
- 入院費等は、0:00を起点に日数計算をいたします。
例) 23:00に入院し、翌日3:00に退院された場合は、2日分となります。

1. 入院手続きについて

- 入院となりましたら、患者さまの情報（既往歴等）の聴取及び入院に関する事務手続きを速やかに行います。

【入院手続きに必要なもの】

- 患者さま、身元引受人さま、連帯保証人さまそれぞれの認印（スタンプ印不可）

【入院後ご提示いただくもの】

- 健康保険証（毎月確認させていただきます。）
保険請求上必要ですので、受付・会計窓口にご提示ください。
加入保険や記載内容に変更があった場合は、その都度ご提示ください。

2. 入院生活に必要なもの

- 入院の際は、次のものが必要になります。必ずお持ちください。一部は売店で買うこともできます。

- 持ち物にはすべてお名前の記載をお願いします。

- 次の物品は事故につながる危険性がありますので、持ち込みはご遠慮ください。
●刃物 ●針 ●マッチ、ライター ●ガラス製品 ●薬品 等

【ご用意いただくもの】

- パジャマ ●下着 ●靴下 ●タオル ●バスタオル ●歯ブラシ ●歯磨き粉
- ティッシュ ●シャンプー ●ボディソープ ●あかすりタオル ●洗面器
- 内履き ●テレビ用イヤホン（内科の方は必要になります）

※衣類の枚数は入院予定に合わせてご用意ください。



3. 入院生活について

ご本人確認のために

- 入院後は多くの場面で患者さまご本人のお名前をフルネームで名乗っていただく「お名前確認」をしております。患者さまの安全を守るためですので、ご理解・ご協力をお願いします。

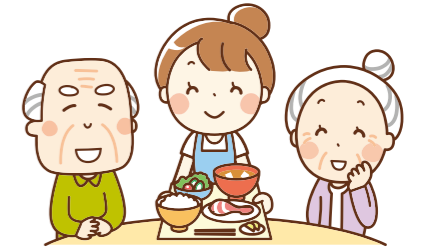
お薬について

- お薬は、病棟スタッフが決まった時間にお渡しします。現在使用されているお薬（他の医療機関等で処方され服用している薬、目薬等含）がありましたら、すべてご持参ください。「おくすり手帳」や「薬剤説明書」も一緒にお持ちください。持参いただいた薬の内容を医師が確認し、継続して使用する薬を判断します。

お食事について

- 食事時間 朝食 7:40～
昼食 11:40～
夕食 18:00～

- 医師の指示により、治療の一環として病状や年齢に応じた食事（一般食・治療食）を用意いたします。
- 食物アレルギーのある方は、事前にお申し出ください。
- 食物の持ち込みは、食中毒の原因や治療の妨げになる場合もありますので、ご遠慮ください。
- 病状により、食事制限のある方もいらっしゃいます。患者さま同士の食べ物のやり取りはご遠慮ください。



洗濯について

- ご自身で洗濯が困難な方については、ご家族が定期的に洗濯物を取りに来ていただく方法と、当院が提供している洗濯代行業者と委託契約をしていただく方法（有料）があります。
- ご自身で洗濯が可能な方は、病棟内の洗濯機・乾燥機をご利用いただけます。（洗濯カードを購入しご利用ください。）詳しくは病棟スタッフにお問い合わせください。

消灯時間について

- 消灯時間は21:00となっております。
- 消灯後は、洗面所・電話・シャワー・テレビ・ラジオ等の利用をご遠慮ください。
- 夜間に病棟スタッフが、時間でお部屋をまわります。

外出・外泊について

- 外出・外泊の場合は、事前に主治医の許可が必要です。外出・外泊の際は原則ご家族の送迎等の協力が必要となります。病院スタッフによる送迎や付添は行いません。無断外出・無断外泊は禁止されております。また、院内であっても病棟を離れる際は病棟スタッフへ行き先をお伝えください。

主治医との面談について

- 主治医との面談は事前予約制となっております。ご希望の場合は、病棟スタッフもしくは担当ソーシャルワーカーにご連絡ください。日程の調整を行います。



入院中の他医療機関への受診について

- 当院入院中は、健康保険扱いによる当院以外の医療機関での受診はできません。(ご家族による代理受診も含まれます。)既に受診予約がある、受診を希望される場合には、医師、病棟スタッフにご相談ください。

転室・転棟について

- 病状によってお部屋の移動や転棟・転科になる場合があります。また、病床の調整の為、お部屋の移動や転棟・転科になる場合もあります。

貴重品・現金について

- 紛失・盗難等にあわないよう多額の現金や貴重品などはお持ちにならないでください。万一の紛失、盗難等による損害に関しましては、責任を負いかねます。

喫煙・飲酒の禁止について

- 敷地内での喫煙は、車内を含めて禁止です。また、入院中の飲酒も、外出・外泊中も含め、禁止となっております。なお、お守りいただけない場合は退院していただくことがあります。

備品の破損について

- 病院の設備・物品等を破損された場合、状況に応じて弁償していただく場合があります。

暴言・暴力・迷惑行為等について

- 医療安全の観点から、ご面会者を含め、以下の迷惑行為やその他入院治療上不適切と思われる行為を禁止します。

- 院内の秩序に反する行為
- 暴言、暴力、威嚇、ハラスメント行為
- 禁止物、危険物の持ち込み
- ブログ・SNS等での誹謗・中傷の記載
- 長時間の居すわり
- 執拗なクレーム
- 器物破損
- 備品の持ち去り

- お守りいただけない場合は退院していただくこともあります。また、場合によっては警察に連絡させていただくこともあります。迷惑行為を受けた、または目撃した場合は、病院スタッフまでお申し出ください。病状に起因する迷惑行為については、個別に看護の強化や対策を講じます。安全で安心な入院生活を送っていただくために、ご理解とご協力をお願いします。

病院撮影・SNS等の禁止について

- 個人情報保護の観点から病院内での撮影・録音はお断りします。また、他の患者さまのプライバシーの侵害や迷惑となる撮影および公衆送信(ブログ・SNS等)も固くお断りします。

非常事態時の対応について

- 火災その他非常事態が発生した場合は、病院スタッフの指示に従ってください。

売店のご案内

- 院内には売店がありますのでご利用ください。

営業	曜日	月・火・水・金	木・土
	時間	10:00~15:00	10:00~13:00



トラブル防止について

- 患者さま同士の金銭や物品の貸し借りはトラブルの原因となりますので、固くお断りします。
- 他の患者さまの病室への出入りはご遠慮ください。
- 患者さま同士での連絡先の交換は、トラブルとなることもありますのでご注意ください。

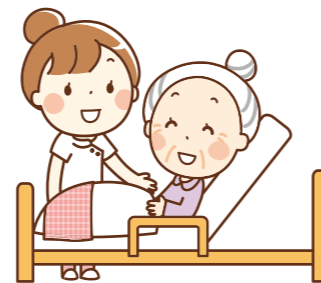
4. 入院療養生活における注意点

感染対策について

- 院内感染防止のために、面会時は入り口で手指の消毒を行い、マスク着用にて面会を行ってください。また、発熱、咳、下痢などの体調不良の方、小さなお子さまの面会は、ご遠慮くださるようお願いいたします。

転倒・転落について

- 入院生活はいつもの住み慣れたご自宅の生活環境や習慣とは異なります。転んだり、ベッド等から転落したりすると骨折などのケガを負う場合があります。ベッドや椅子の上に立ち上がると大変危険ですのご遠慮ください。また、入院中は滑りにくいはき物をご用意ください。
- ベッドからの転倒・転落を防ぐために、ベッドの高さを低くしたり、ベッド柵を使用することがあります。
- 万一、転倒・転落した場合は、速やかに病棟スタッフにお知らせください。



誤嚥・口腔ケアについて

- 入院生活がご自宅での環境や習慣とは異なることや、薬の副作用などで、摂食嚥下機能に低下をきたす可能性があります。摂食嚥下機能の低下を認める患者様には、病棟スタッフによる食事介助や摂食嚥下機能に配慮された食事（ミキサーにかけた食事など）の提供などにより、誤嚥・窒息が予防できるよう援助いたします。また、お口のトラブルを予防するために、必要に応じて病棟スタッフが口腔ケアを行います。

血栓症について

- 血管の内部を流れる血が固まってできる血栓は、血管内の傷を修復するなど身体にとって大事な役割を果たし、通常は自然に溶けてなくなります。しかし、高脂血症や糖尿病などの生活習慣病やストレスなどにより、血栓ができやすく溶けにくい状態となりますと、心筋梗塞や脳梗塞などのリスクが高まります。特に、下肢の血流が悪くなると深部静脈血栓症になり、それが原因で肺血栓塞栓症（いわゆる「エコノミークラス症候群」）を引き起こしやすいため、患者さまの状態に応じて弾性ストッキングなどにより予防対策をとらせていただきます。

自殺の危険性について

- 自殺願望がある方には、病院としても、入院後可能な限りの危険防止策を取らせていただきます。入院治療することで自殺の危険性を遠ざけることはできますが、完全に防げるものではありませんので、ご理解のほどお願いします。

薬の副作用について

- 治療において、ほとんどの場合薬物療法は必要不可欠です。ただし、薬によって様々な副作用があることをご理解ください。特に精神科治療では、効果より副作用が目立つことがあり、また、重篤な病態となることもあります。
- 患者さまに対する看護・介護には十分留意いたしますが、突発的な事態を完全に防ぐことはできません。事故が発生した時には、迅速に対応いたします。事故または身体的合併症に関して、可能な範囲で当院で治療させていただきますが、当院の限られた設備では十分な治療ができない場合には、転院をお願いしています。

他害の危険性について

- 病状により、患者さまが他の患者さまやスタッフへ暴力をふるうことがあります。稀に、患者さま同士の暴力事件に発展することもあります。病状に起因する他害行為については、薬物療法、精神療法、治療上必要な範囲での隔離・拘束、個別の看護の強化や対策などで防ぐ努力はいたしますが、完全に防げるものではありません。

5. 入院費用について

- 入院中の患者さまの請求書は、月末で集計し、翌月10日頃に発送します。
- 退院される患者さまの請求書は、退院の際にお渡ししますので、受付・会計窓口にお声かけください。退院が、時間外・休日の場合は、翌日以降の発送となる場合があります。
- 請求書をお受け取りになりましたら、お支払いは、月末までをお願いします。
- お支払時間 毎日 9:00～16:30（元旦は除く）
- ご不明な点がございましたら、受付・会計窓口にお尋ねください。
- 領収書の再発行はできません。大切に保管してください。

6. 相談窓口について

- 安心して入院治療を受けていただくために、ソーシャルワーカー（精神保健福祉士・社会福祉士）が患者さまやご家族の様々な相談をお受けしております。例えば、入院生活で困っていることや分からないこと、退院後の不安、入院費等の経済的な問題、家族のこと、学校や仕事のこと、医療福祉制度の利用など、お気軽にご相談ください。

担当ソーシャルワーカー：



【内科】A棟2階

A棟個室

入院生活について

面会について

■面会時間

月曜～土曜日	13:30～20:00
日曜・祝日	9:00～20:00

※面会の終了時間は厳守してください。

※面会の際は、ナースステーションで面会カードをご記入ください。

テレビ・携帯電話・パソコン・タブレットなどの取り扱いについて

- テレビをご利用の際は、イヤホンをご使用ください。
- 大部屋での携帯電話・パソコン・タブレット・ポータブルDVDの利用はご遠慮ください。ご使用の際は第2ダイルームをご利用ください。
- Wi-Fiルーター等は電子カルテネットワークに支障をきたす恐れがありますので、持ち込みは禁止となっております。

公衆電話の案内

- 病棟内に公衆電話はありません。1階外来待合の公衆電話をご利用ください。



A棟特室



A棟大部屋



A棟第2ダイルーム



【精神科】A棟3階/B棟1・2・3階

A棟大部屋

入院生活について

面会について

■面会時間

全日	午前	9:00～11:00
	午後	13:00～16:00

※面会の際は、1階受付で面会カードをご記入ください。

携帯電話・パソコン・タブレットなどの取り扱いについて

- 携帯電話・パソコン・タブレットなどは持ち込みできません。

電話・手紙について

- 電話・手紙等は自由に行うことができます。ただし、主治医が治療上必要と判断した際は、制限させていただく場合があります。

日用品等の購入について

- 日用品等の購入は必要に応じて病院が代行します。
- 入院時に当面の日用品費として、20,000円を受付・会計窓口にてお預りします。それ以降は、日用品費明細書を確認の上、残高が不足しないよう定期的にご入金ください。



A棟個室



B棟大部屋



B棟ダイルーム



地域のために そして 地域とともに